事業番号	15　02　04

事業改善シート（令和2年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
		実施期間	H30 ～	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	平成31年度「4・5月教職員の勤務時間等の調査」では、教員一人当たりの1か月平均時間外勤務時間は57時間37分と、年々縮減傾向にはあるものの、長時間勤務の実態が続いている。本来業務のほかに諸事務、部活動、授業補助等の多種の業務が長時間勤務の一因となっている。今後、学習指導要領の改訂に伴う授業改善や複雑化した課題への対応等、教員が本来業務に注力できるための人的支援が必要。	令和2年度補正後額	236,184 千円
		職員数	1.00 人
目指す姿	授業以外の諸業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフを学校に配置し、教員の負担軽減を図ることで、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を作る。 （主な実施内容：スクール・サポート・スタッフの配置）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		R元年度	2年度	2補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算	87,458	114,797	114,797
	補正予算			121,387
	合計（A）	87,458	114,797	236,184
Aの財源	一般財源	58,394	76,880	73,660
	県　債			
	国庫支出金	28,800	37,578	162,185
	その他	264	339	339
決　算　額（B）		87,458		
概算人件費	職員数（人）	1	1	1
	概算人件費（C）	8,102	8,102	8,218
概算事業費（B（A）+C）		95,560	122,899	244,402

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	令和2年度 目標値	令和2年度 成果	令和2年度 達成状況
1	スクール・サポート・スタッフ配置前後の教員一人当たりにおける1か月の平均時間外勤務の増減割合（配置校）	△6.7%	△8%	前年度実績以下		

成果指標設定理由	新型コロナウイルス感染症対応のため業務が例年以上に増加するため目標値を変更。新型コロナウイルス感染症対応をする中においても、スクール・サポート・スタッフの配置により教員の負担が抑制される効果を確認できる指標を再設定。

補正により取り組む事業内容	新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の臨時休業に伴い、学校再開後に補習等への対応により増加する教員の業務をサポートし、家庭学習や家庭への連絡資料準備、教室内の換気や消毒等の感染症対策を行うスクール・サポート・スタッフを未配置校（5学級以下の小規模校除く）に追加配置する。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	令和2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	令和2年度（補正前）	令和2年度（2月補正）	令和2年度（補正後）
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	授業補助、印刷業務、採点業務、教室の換気等を補助的に行うスクール・サポート・スタッフとして会計年度任用職員を義務教育諸学校455校（うち当初予算配置済149校）に配置する。	2.00	287,973	-51,789	236,184
		合計	2.00	287,973	-51,789	236,184

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

事業番号	事　業　名	部局	課・室
15 02 04	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	教育委員会事務局	義務教育課

□当初要求　□当初予算案
■補正予算案　□点検

細事業No	細事業名	項目	実施方法	令和２年度　実施内容	令和２年度　実施内容（実績）	２年度実施状況	30年度 当初（千円）	元年度 当初（千円）	令和２年度 要求（千円）	令和２年度 当初（千円）	令和２年度 補正（千円）	令和２年度 決算（千円）	備　考（R元事業番号）
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	スクール・サポート・スタッフの配置	直接	授業補助、印刷業務、採点業務、教室等の換気等を補助的に行うスクール・サポート・スタッフとして会計年度任用職員を義務教育諸学校455校に配置する。			72,671	87,458	154,788	114,797	121,387		15-02-04
合　　計							72,671	87,458	154,788	114,797	121,387	0	